

# 令和3年度助成実績一覧表

(公財)カメイ社会教育振興財団

※新型コロナウイルス感染拡大の影響で、特例として年度を越えて実施する案件があります。

(辞退案件は除いております。)

## A. 博物館学芸員等の内外研修に対する助成

助成額 1件/200,000円以内

応募:2件 決定:2件

(敬称略)

番号	氏名	所属機関【都道府県名】	研修テーマ	研修施設名
		役職名		研修期間
1	小堀 修司	宇都宮美術館 【栃木県】	『フェリックス・ゴンザレス＝トレスの 資料調査』 現代アートの作家フェリックス・ゴンザレス＝トレスの資料調査を、最も充実したアーカイブを有するニューヨークの財団で行うか、国内所蔵先で調査を行い、研究の基盤を形成する。将来的には個展の開催を目指す。	国立国際美術館他
		学芸員		11/19～12/25
2	海邊 博史	堺市博物館 【大阪府】	『中世西日本における地域間交流の 基礎的研究－中世都市堺を基軸として－』 中世都市堺の国内流通拠点としての位置づけを明らかにするため、堺及び泉州地域から西日本各地へ搬入した遺物の様相を検討する。また、搬入先での技術伝播の可能性を確認し、中世社会における多様な地域間交流の実態を把握する。	高知県宿毛市教育委員会、愛媛県鬼北町教育委員会他
		主査(学芸員)		5/15～3/31

## B. 博物館に関する国際交流に対する助成

応募:4件 決定:4件

助成額 1件/500,000円以内

(敬称略)

番号	博物館名	事業名等	実施場所
			実施時期
1	全国科学館連携協議会 【東京都】	『アジア太平洋地域科学館協会(ASPAC)の海外加盟館と連携したオンライン研修の要約および翻訳』 ASPACが実施したオンラインセミナーの動画を日本語翻訳し、連携協加盟館に提供する。ASPACは科学技術のハイライトと進歩のためのユニークで創造的なプラットフォームなので、その活動内容を加盟館に共有し、各館の活動に生かしてもらおう。	(オンライン開催)
	会長 毛利 衛		7月～3月
2	北九州市立自然史・歴史博物館 【福岡県】	『東アジア友好博物館交流事業 巡回展「厠、トイレになる」開催事業』 韓国・仁川広域市立博物館と中国・大連市の旅順博物館との東アジア友好交流事業において、仁川博が企画した巡回展「厠、トイレになる」のVR映像展示を行い、東アジアの生活文化史の一端を紹介する。	北九州市立自然史・歴史博物館
	館長 伊澤 雅子		12/18～2/13
3	山形大学附属博物館 【山形県】	『山形・ポローニャ大学博物館 交流事業』 博物館は館種や地域を越えて共通した社会的使命がある。近年の課題である多文化共生社会の推進のためには、コロナ禍で諸地域が孤立している今こそ、これまで蓄積してきた連帯を維持し、共通の課題に取り組む必要がある。	①日本文化紹介 イベント:オンライン(予定) ②ホームページの作成
	館長 伴 雅雄		①2/14～17 ②3月中旬
4	国立国際美術館 【大阪府】	『Viva Video! 久保田成子展 関連イベント:トーク&ディスカッション バーバラ・ロンドン×馬定延』 初期ビデオ・アートについてのトーク・ディスカッションを行い、世界的に活躍した知られざる日本女性作家の業績を幅広く知らしめる。オンライン配信の実現により、視聴の機会を拡大し、より幅広い観客にアプローチする。	国立国際美術館、ウェブサイト
	館長 島 敦彦		9/11

## C. 青少年の社会教育活動に対する助成

応募:23件 決定:18件

助成額 1件/300,000円以内

(敬称略)

分類 番号	団体名【都道府県名】	事業名等	実施場所
	代表者名		実施時期
1	公益財団法人 金沢子ども科学財団 【石川県】	『 <b>科学研究口頭発表コンクール 支援事業</b> 』 夏休みの自由研究など、自己の科学研究の結果を公の場で口頭発表し、専門家との質疑応答によってプレゼンテーション能力を身に付けるとともに、さらに研究を深める視点を見つけ、より質の高い研究に繋げる。	財団生物・化学実験室他
	理事長 山崎 光悦		10月下旬～ 11月中旬(3回)
3	特定非営利活動法人 アートアンド アーキテクトフェスタ 【大阪府】	『 <b>建築ワークショップ明治神宮2021</b> 』 建築や環境デザイン等の分野を専攻する大学生を対象にし、開催地の歴史や地域環境を研究しながら、他大学生との交流の中で、その場所における社会的な実作品をつくり上げる経験をするを目的とする。	明治神宮、国立オリンピック記念青少年総合センター他
	代表理事 平沼 孝啓		5月～3月
4	特定非営利活動法人 子どもパートナーズ HUGっこ 【福岡県】	『 <b>生きづらさを抱える子どもの学習及び ソーシャルスキル支援事業</b> 』 発達の課題、家庭の課題、行き渋り等生きづらさを抱え自己肯定感が低い傾向にある小学生に対し、学習・遊びや体験活動を通じたソーシャルスキル支援を実施する。地域の方々との交流・専門職の支援により、自己肯定感、レジリエンスを育む。	地域の集会所他
	理事長 梯 裕子		毎週土曜日 (年間36回)
5	登米祝祭劇場 ミュージカル劇団 ドリーム☆キッズ 【宮城県】	『 <b>結成20周年記念 劇団ドリーム☆キッズ 第19回ミュージカル公演</b> 』 小中高校生を中心に構成されたミュージカル劇団。表現力の向上に加え、社会性や協調性を身に付けることを目的とする。また、市民に良質な舞台を提供することで、芸術文化への理解を深め、地域の活性化に寄与する。	登米祝祭劇場
	会長 板倉 容子		10/17
6	公益財団法人 名取市文化振興財団 【宮城県】	『 <b>Art for Kids @なとり 小学校アウトリーチ事業</b> 』 名取の子供たちへ本物の音楽を届けることを目的として、小学校でのアウトリーチコンサートを開催する。子どもたちが普段過ごしている学校の教室で生の演奏を間近で聴くことにより、感動を通して豊かな心を養う経験をしてもらう。	名取市内の小学校他 計11校
	理事長 岩崎 行輝		6/21～25
8	有限責任事業組合 まちとしごと総合研究所 【京都府】	『 <b>中学校との連携によるローカルSDGs 探求プロジェクト</b> 』 持続可能な開発目標(SDGs)をテーマに、地域で活動を行う企業、NPO法人、市民活動団体と中学生をつなぐ授業を実施。地域課題を身近に感じ、地域への理解や課題解決力を育み、次の地域を担う人材育成を行う。	京都市立深草中学校他
	代表組合員 東 信史		7月～2月

分類 番号	団体名【都道府県名】	事業名等	実施場所
	代表者名		実施時期
9	一般社団法人 琉球フィルハーモニック 【沖縄県】	『音楽による子どもの居場所づくり (ジュニアジャズオーケストラおきなわ 那覇ウエスト)』 音楽に興味を持つ子どもが、生まれ育った環 境に左右されることなく音楽に触れ、学校や学 年の垣根を越えて多様な才能と出会う機会を 創出し、音楽による体験や交流の機会を通し て自己肯定感等生きる力を育み、夢や希望を 持って成長していけるルーティーン化された居 場所づくりを目指す。	那覇市若狭公民館
	代表理事 上原 正弘		4/11～3/27
10	国立大学法人 山形大学学術研究院 大学院理工学研究科 【山形県】	『モバイルキッズ・ケミラボ2021』 理科教育の振興と豊かな人格形成および人材 育成を図るため、山形大学大学院理工学研究 科教職員の有志と米沢市教育委員会の連携 のもと、小中学生を対象とした理科実験教室や 各種イベントでの出前実験教室を開催する。	①実験教室:米沢市理科 研修センター ②イベントでの出前実験等
	准教授 木島 龍朗		5月～3月
11	せんだい伝統文化フェア 実行委員会 【宮城県】	『第11回 城下町せんだい日本伝統 文化フェア(10周年記念事業を含む)』 仙台市内で伝統文化活動を行っている子供親 子教室18団体で構成するせんだい伝統文化 フェア実行委員会と仙台市教育委員会の共 催。伝統文化を体験し親しみ、自分も活動する 機会作りとし、次世代の子供への伝統文化の 継承と振興に寄与する。	せんだいメディアテーク
	会長 小野 智子		1/15
12	公益財団法人 廿日市市芸術文化 振興事業団 【広島県】	『はつかいちジュニア弦楽合奏団 “NO・ZO・MI”』 「音楽を通して、みんなでひとつのものを“楽し く”作り上げていく」ことを目的に、市と連携しな がら活動することにより、文化面における青少 年の育成を行い、長期的視野に立った地域の 文化振興に繋げていく。	はつかいち文化ホール他
	理事長 濱本 恵康		4月～3月
14	YCC東北 【宮城県】	『未来の作曲家コンサートin東北2021』 若い人々に、作曲を軸とした豊かな音楽体験 を提供する。また質の高い作品を聴衆に届け、 一般市民が音楽創作に関心を寄せるためにも 選出作品によるコンサートを開催し、地域の音 楽文化向上の一翼を担う活動を継続的に行 う。	仙台中央音楽センター
	代表 小山 和彦		8/21
15	公益財団法人 盛岡市文化振興事業団 盛岡市都南文化会館・ 盛岡市都南公民館 【岩手県】	『キャラホール少年少女合唱教室・ 合唱団コンサート』 歌う楽しさを学ぶことで音楽に親しみ、仲間と 力を合わせて美しい合唱を目指すことで創造 の喜びを体験し、子どもたちの豊かな情操と芸 術を理解する感性を育む。社会福祉施設や病 院で訪問発表を行い、合唱を通じて社会参加 を図る。	都南文化会館 (キャラホール)、他
	理事長 三浦 宏		活動:4月～2月 コンサート:2/13

分類 番号	団体名【都道府県名】	事業名等	実施場所
	代表者名		実施時期
16	KOKO塾「まなびの郷」 20周年事業実行委員会 【和歌山県】	『KOKO塾「まなびの郷」発信事業』 2002年から活動してきたKOKO塾「まなびの郷」が20周年を迎えるにあたり、高校生を主体とした社会教育事業の意義と成果を発信するため、夢実現プロジェクト、DVD作成、フォーラムに取り組む。	①プロジェクト事業:旧粉河中学校校庭 ②フォーラム ③DVDの作成
	実行委員長 山口 裕市		①8月末か11月 ②3月中旬
17	公益財団法人 ふくしま科学振興協会 【福島県】	『楽しく学んで科学を体験 すかがわ・サイエンスフェスタ2021』 青少年の理科離れが懸念されている昨今、青少年が科学や自然に直接触れて、興味・関心を高め、その楽しさを体感できる場作りを進めていきたい。また、地域の企業や各種団体と連携し、地域一体となって開催する。	ふくしま森の科学体験センター (ムシテックワールド)
	理事長 森合 義衛		8/22
18	特定非営利活動法人 関西NGO協議会 【大阪府】	『SDGs達成を目指すユースリーダー育成と ユースアクションプラットフォームの構築 ～ワン・ワールド・フェスティバルfor Youth 開催に向けて～』 持続可能な開発目標(SDGs)を推進する上で重要な役割を担う「ユース世代」が、国際交流・国際協力を推進するユースリーダーとなり、国内外の若い世代間でアクションネットワークをつくることを目的とする。日本から世界的な課題の解決を推進する。	①会議: 大阪聖パウロ教会 ②ワン・ワールドフェスティバルfor Youth:大阪YMCA (①・②ともオンラインでも実施)
	代表理事 三輪 敦子		①7/1～2/28 ②12/19
20	公益財団法人 札幌市芸術文化財団 【北海道】	『北海道ジャズの種プロジェクト』 札幌ジュニアジャズスクールの活動をモデルに、道内各地に小中学生によるジャズスクールの活動を広げるプロジェクト。道内の5スクールで連携し、合宿や演奏会を通じてジャズによる地域の文化交流を行う。	①合宿:広尾町 ②コンサート: 倶知安町公民館
	代表理事副理事長 大友 裕之		①10/2～3 ②11/20～21
21	障害をこえてともに 自立する会 【東京都】	『コロナ禍における、障害の有無にかかわらず青年が学び合う社会教育実践の情報発信事業』 コロナ禍によって急激なオンライン化などが進む中、社会的排除を受けやすい障害のある青年などに向けて、オンラインやSNSの知識・技術を学ぶ講座を開催するとともに、対面とオンラインを併用したシンポジウムや居場所づくりを行う。	①シンポジウム ②研究会 ③講座 :国立市公民館・オンライン ④パネル展示: :公民館内喫茶店
	会長 大久保 芽衣		①5/9 ②4月、9月、2月 ③8月、1月 ④状況に応じる
22	一般社団法人 Reborn-Art Festival 【宮城県】	『イシノマキ アートはい！スクール』 東日本大震災発生時に物心がついていた世代を対象にしたアートのスクールプロジェクト。身の回りの日常で多様な価値観に触れ、視点を広げたりアウトプットをする。地元で活動の場や交流を作り、長期的な地元との関わりのベースを培う。	石巻市内のものづくりの工房他
	代表理事 松村 豪太		4月～R5.4/2

## D. 文化及び芸術等の振興に対する助成

応募:25件 決定:19件

助成額 1件/300,000円以内

(敬称略)

分類 番号	団体名	事業名等	実施場所
			実施時期
1	香川県立五色台 少年自然センター 【香川県】	『メタセコイア命名80周年記念事業』 香川県三木町出身の植物学者三木茂博士が「生きている化石」と呼ばれるメタセコイアを命名して80年。博士の功績を、香川県の未来を担う子どもたちをはじめ多くの県民に知らせるとともに、後世に長く伝えることをめざす。	①記念企画展 ②記念講演会 ③展示コーナー 更新事業
	所長 古吉 貢		①11/20～12/19 ②9/26
2	N-ovalビル音楽サロン 【宮城県】	『N-ovalビル音楽サロン Monthly concert-Monday afternoon-』 クラシック音楽の啓蒙・情操教育活動を通して、音楽の世界の楽しさや素晴らしさ、心のゆとりを感じてもらうため、N-ovalビルで様々な器楽奏者や声楽家による演奏会を開催し、楽都仙台の活動に貢献したい。	N-ovalビル一階 オープンスペース
	代表 野口 正一		年11回実施
4	公益社団法人 東北障がい者 芸術支援機構 【宮城県】	『第7回Art to You！ 東北障がい者芸術全国公募展』 障がいのある人の芸術活動の普及と振興を図り、芸術活動を通じた生きがいづくりの促進と福祉の増進に寄与することを目的とし、年一回東北障がい者芸術全国公募展を開催。障害のある人と共に歩み続ける共生社会の充実に貢献する。	せんだいメディアテーク
	代表理事 須佐 尚康		10/21～24
5	公益財団法人 米沢上杉文化振興財団 【山形県】	『米沢市上杉博物館開館20周年企画展「上杉家伝来能面・能装束 ～語り始めた面袋～」』 上杉家の能楽資料の全容を知る数少ない手がかりを手繰り寄せ一堂に展示することで、上杉家における能楽の位置づけや能道具の収集・管理について明らかにし、また面袋、面当の史料価値についても紹介し、能楽資料研究の基礎資料の充実に繋げていく。	米沢市上杉博物館
	理事長 種村 信次		10/16～12/8
6	勅使河原ビル株式会社 仙台中央音楽センター 【宮城県】	『Piano Forum in Sendai 2021』 次代を担う音楽家の育成を目的とした楽都仙台における本格的な世界的な水準の講習機会を創出する。技術的指導のみではなくアンサンブル力、音楽学や作品に関する多角的な芸術全般への理解を深める。第一線の講師による充実したカリキュラムを持つ。	仙台中央音楽センター
	代表取締役 庄司 美知子		9/17～20
7	シネマ・デ・アエル プロジェクト 【岩手県】	『シネマ・デ・アエル上映会』 江戸時代から続く酒蔵を改装したシアターで多様な映画作品に出会える上映会を開催する。上映後に参加者から感想を聞くアフタートークを行う。一部の作品では、関連するゲストを招いたトークイベントも実施する。	シネマ・デ・アエル (宮古市)
	代表 有坂 民夫		4月～1月(計7回)

分類 番号	団体名	事業名等	実施場所
			実施時期
8	仙台短篇映画祭 実行委員会 【宮城県】	『ショートピース！仙台短篇映画祭2021』 仙台で上映される機会の少ない国内外の短篇映画や自主制作作品を上映する映画祭。監督やゲストとの交流や地域の企業や団体と連携して、地域文化の振興を進める。震災後の仙台の映像文化や地域振興に寄与し、復興への活力を提供したい。	せんだいメディアテーク
	実行委員長 菅原 睦子		9/18～20
11	特定非営利活動法人 芸術文化振興 市民ネット新庄 【山形県】	『市民と文化のかけ橋「虹の交流塾」』 地域住民が気軽に文化に触れられ、学びを楽しめる場所と機会を提供することで、学習意欲や教養を豊かにする。また、人や文化に虹の橋をかけ、交流の場とすることで、その和が地域全体の文化活動や意識の向上へとつながることを目指す。	新庄市民プラザ
	理事長 佐藤 榮一		5月～11月(全5回)
12	奥州市牛の博物館 【岩手県】	『南三陸町の復興を標本作製でサポートするー生物多様性情報を地域に蓄積する人材育成ー』 東日本大震災から10年を経た南三陸町にて、標本作製ボランティアと地元住民が協働する標本作製ワークショップを企画。市民の手で自然史情報を蓄積する技術を学び、変化し続ける自然環境との向き合い方について考える。	南三陸町自然環境 活用センター
	館長 麻生 久		11/20～21
13	一般社団法人 仙台オペラ協会 【宮城県】	『2021仙台オペラ協会 第45回記念公演「魔笛」』 モーツァルト最後のオペラ作品「魔笛」を上演する。キャストやスタッフにできるだけ多く地元の人を起用し、わかりやすく誰にでも楽しめるこの作品を上演することにより、オペラの普及と地域の音楽文化の振興に寄与する。	東京エレクトロンホール 宮城
	会長 藤崎 三郎助		9/5
14	公益財団法人 仙台ひと・まち交流財団 (宮城野区文化センター) 【宮城県】	『宮城野区文化センター室内楽セレクション 「Music from PaToNa」』 全国的に珍しい地方都市における室内楽の本格的な演奏会シリーズを実施。演奏会だけではなく、オープンゼミナール、アンサンブルアカデミー等関連事業を展開することにより、音楽文化の普及及び次世代を担う人材の育成に努める。	宮城野区 文化センターパトナホール、 宮城野区中央市民センター他
	理事長 板橋 秀樹		5月～2月
15	公益社団法人 宮城県芸術協会 【宮城県】	『第58回宮城県芸術祭』 宮城県、宮城県教育委員会、仙台市、仙台市教育委員会、宮城県文化振興財団、河北新報社、仙台市市民文化事業団と宮城県芸術協会の共催で、宮城県の芸術文化の振興発展に寄与することを目的とする。	せんだいメディアテーク 他
	理事長 雫石 隆子		9月～3月

分類 番号	団体名	事業名等	実施場所
			実施時期
17	公益財団法人 池田記念 スポーツ文化財団 【新潟県】	『第5回記念 八色の森の美術展＋ 八色の森の子ども絵画展アウトリーチ事業』 美術展出品・応援作家が学校や地域イベント に出かけて出前授業やワークショップを実施 し、子どもたちが制作した作品をプロの作品と 一緒に美術館に共同展示する活動と、哲学対 話教室をそれぞれ継続することで、美術館の 未来像を構築する。	①野外展示 ②野外ワークショップ ③出前授業(オンライン) ④哲学対話教室
	理事長 池田 哲雄		①7/29 ②8/1、5 ③9/6 ④10/22、23
18	認定NPO法人 山形国際 ドキュメンタリー映画祭 【山形県】	『山形国際ドキュメンタリー映画祭2021 東日本大震災記録映画特集上映プログラム 「ともにあるCinema with Us 2021」』 東日本大震災記録映画の特集プログラムを実 施し、作品の上映及びディスカッションを行う。 震災から10年を経た今、記録映像を通じた記 憶や感覚の共有をめぐる諸問題を考える。	(オンライン開催)
	理事長 伊藤 光一郎		10/10～11
19	仙台湾燻蒸株式会社 文化事業部 (塩竈市杉村惇美術館) 【宮城県】	『若手アーティスト支援プログラムVoyage 大久保雅基・佐竹真紀子展』 地元にはゆかりある若手アーティストの意欲的な 活動をサポートし、新たな才能や感性と出会う 場を創出、文化及び芸術等の振興を図る。 様々な分野の専門家や専門機関と連携しなが ら、市民の参加型学習機会の充実を図る。	塩竈市杉村惇美術館
	代表取締役 高田 徹四郎		7/17～9/5
20	城下町せんだい 日本伝統文化 未来プロジェクト 【宮城県】	『トキメキ体験！日本伝統文化は ココ・城下町せんだいから』 仙台市の観光振興の一助として、このプログ ラムを仙台屈指の歴史的建築物である茂ヶ崎 庵・仙庵を積極的活用場所とし、楽しく学ぶ 多彩な日本伝統文化の体験講座を開催する。	茂ヶ崎庵・ 仙台市茶室仙庵
	理事長 東海林 恒英		5月～3月 (月1回)
21	塩竈フォトフェスティバル 実行委員会 【宮城県】	『塩竈フォトフェスティバル2022』 塩竈市出身の写真家・平間至が中心となり、市 内各所を会場とした多彩なイベントを通じて、 写真の楽しさや写真表現の可能性、そして塩 竈の魅力を発見、発信することを目的とする、 東北最大規模のフォトフェスティバルを開催す る。	塩竈市杉村惇美術館、 亀井邸他
	実行委員長 平間 至		3/3～14
24	公益財団法人 仙台フィルハーモニー 管弦楽団 【宮城県】	『仙台フィルハーモニー管弦楽団 特別演奏会 マイタウンコンサートin岩沼』 優れた指揮者と人気と実力のあるソリストとの共 演により、ベートーヴェンの交響曲「田園」ほか 質の高い本物のオーケストラ音楽の体験を市 民に届けることで、地域の音楽文化の一層の 振興に確かな寄与を図る。仙台フィルが継続し て岩沼で行っている。	岩沼市民会館
	理事長 高橋 宏明		8/22
25	佐取純子 モダンバレエスタジオ 【宮城県】	『創作舞踊「冷く光～東北のころ～」 オンライン配信』 東北の文人たちの数々の文学作品をモチーフ に8人がそれぞれ舞踊を創作するとともに、言 の葉アーティストの朗読とのコラボレーションも 行い、生きとし生けるものの安寧を願い、創作 舞踊の映像をインターネット配信する。	収録:スタジオOPA! (オンライン配信)
	代表 佐取 純子		収録:7/4 配信:10/1～12/31